

【樹木の部屋】

チョイシア・テルナータ(ミカン科チョイシア属 *Choisya ternate*)

和名： **別名**：メキシカンオレンジ **英名**：Mexican orange blossom

ムクロジ目 常緑低木 **原産地**：メキシコ

花言葉：耐久性 **花の色**：白



← 写真-1 チョイシア・テルナータ
撮影日：2016年6月2日
撮影場所：オンフルール
(フランス)にて
撮影者：M さん



← 写真-2、3
チョイシア・テルナータの葉と花
撮影日：2016年6月2日
撮影場所：オンフルール
(フランス)にて
撮影者：M さん

フランス北部のノルマンディーにある港町オンフルールで昼食に立ち寄ったレストランの入口に、生垣として植えられていました。

チョイシア・テルナータは寒さ、暑さに強く、庭木として植えられることが多い植物で、初夏に白い星形の花を咲かせ、柑橘系の香りがいっぱい広がる植物です。花壇や鉢植えなどで利用され、室内の観葉植物としても親しまれており、室内で育てると葉が薄いグリーンに変わります。

成長した個体は高さと広がりが約 1.8～2.4mになり、丸みを帯びた密な低木を形成します。緑の葉は年間を通じてその活力を保ち、庭園での人気を集めているそうです。

葉は緑色で光沢があり、対生します。3出複葉または掌状複葉で、葉身は披針形から楕円形で全縁。春に葉腋に散房花序をだし、芳香のある白色の5弁花を数個つけます。

果実は蒴果で、成熟すると割れて種子を放ち、茶色または淡い色合いを示します。

<ちょっと一言>

- ・何種類かあり、チョイシア テルナータ サンダンス (*Choisya ternata* ‘Sundance’) は新葉が黄色で、その周りに白い花が咲きます。新葉はその後緑になります。
- ・サンダンス以外のチョイシアには花に香りがありますが、サンダンスには有りません。